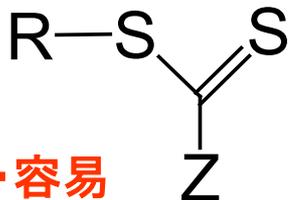


RAFT系リビングラジカル重合を基盤とした先端機能材料の開発

キーワード[精密重合, ナノマテリアル, 機能性高分子]

教授 森 秀晴

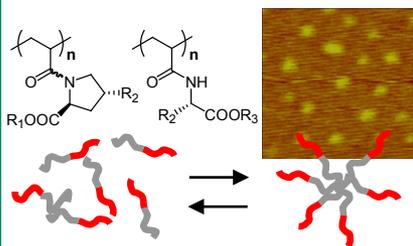
RAFT重合法



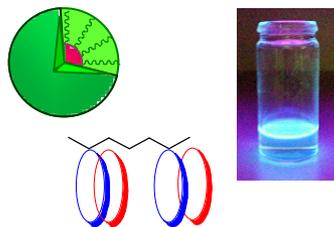
ジチオエステル
(連鎖移動剤)

- ・ 簡便・容易
- ・ メタルフリー
- ・ モノマー・重合系の適用範囲が広い

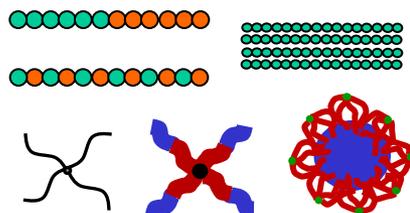
アミノ酸系ポリマー



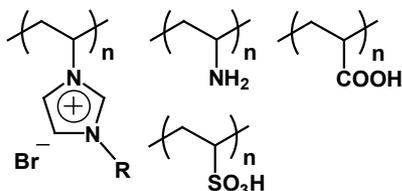
電子・光機能性材料



高分子設計



高分子電解質



内容:

可逆的付加開裂連鎖移動 (Reversible Addition-Fragmentation Chain Transfer: RAFT) 重合は、適応できるモノマーや重合条件が幅広く、また多様な分子設計が可能なことから、最も有用なリビングラジカル重合の一つとみなすことができます。我々は、このRAFT系リビングラジカル重合法を用いた機能性高分子の精密合成に関する研究を推進しています。

特に、ナノレベルで分子が組織的に集合しているナノ組織体の構築により新しい機能の発現や優れた特性の獲得を目指し、精密重合を基盤とした先端機能材料の設計・合成・応用に関する研究を展開しています。具体的には、電子・光機能を有する高分子ナノ構造体の創製と応用、アミノ酸を基盤とした刺激応答性高分子の精密合成と自己組織化によるナノ構造体の構築、イオン液体部位を有する機能性材料の創製、新規高分子電解質の精密合成などのテーマを展開しています。

分野: 有機デバイス工学

専門: 高分子合成、ナノマテリアル

E-mail : h.mori@yz.yamagata-u.ac.jp

Tel : 0238-26-3765

Fax : 0238-26-3749

HP : <http://polyweb.yz.yamagata-u.ac.jp/~morilab/>

